

幼少期からトラウマの見直しが、様々な症状の緩和と居場所を確保しつつある

Yさんは「チャクラをバランスさせたい」という目的から当店にいらっしゃいました。夜勤もある老人福祉介護施設で働いている東京にお住いの男性です。

お知り合いからチャクラの話を知り興味を持ち、2019年の10月にサロンにいらっしゃいました。Yさんは「熟睡しても疲れが取れない」とのこと。エネルギーフィールドは歪みがおきており、ご本人が中心にいない状態でそのまま放っておくと病気になりかねない状態でした。そんなYさんは、幼稚園で膝・小中学校で首あたりの怪我を繰り返していました。また発語が人よりも少し遅かったようでたしかに第五チャクラ（コミュニケーション・表現）の課題も観察できました。施設に苦手な利用者さんがいて、Yさん自身その方にイライラするところが似ていると自覚しているようです。

2回目はオーラ体の歪みは観られず中心にいることを確認。疲れは5分の4に減少しました。肉体的な問題では「肝臓の数値と尿酸値が高い。胃の調子が悪くなりやすい」ことが報告されました。苦手な利用者さんに対しては周りのスタッフとの協力体制が気づくと出来ているようです。どうしても夜勤があり、急な連絡が入ったりするお仕事なので一般の方と比べるとリズムが崩れがちです。そこでフラワーエッセンスのご提案をし処方しました。

モーニンググローリー

1日のリズムを調整し、エーテル体の強化と疲れを軽減する

カモミール

太陽神経叢に働きかけ、消化機能を助ける

睡眠、疲れに対し50%に軽減し落ち着いているとご報告を受けました。チャクラの滞りが大分減ってきたのでコミュニケーションが取れているか伺うと「利用者さんとゆっくり向き合い、話を聞き、ゆっくり雑談をしたいと思うようになった」とYさんの希望を聞くこともできました。肉体的には「肩こり、頭が重い、締め付けられている感じ、ツライ」といった様子。音叉を使ってクラニオ（頭蓋骨）の調整をしました。イライラの感情は続いているので、インパチェンスを加えたフラワーエッセンスを継続していきます。

12月のセッションではチャクラもエネルギーフィールドも維持できているので、ご本人らしく過ごされてきていることを想像できました。肉体と意識に変化がたくさん起こりました。エネルギーセッション後のオーラ体が拡大が観られます。

- ・胃の痛みが消えている
- ・疲れに対する変化は感じる時と感じない時があふ。疲れを感じる時がわかるようになってきたので、症状が重いときには①気負わないようにする②無理をしない。とYさんは対策を立てる

以下のような変化も出てきました。

- ・現在の仕事へのやりがいを感じ始める
- ・同じ年代に馬鹿にされてきて上昇志向の意識が強かったが、上を目指す必要があるのかを考え始める
- ・慢性の肩こりには中一の頃の怪我と、頑張りすぎる傾向が原因だと理解する
- ・周りの人におべっかを言わないようにし始める
- ・会社の問題点がわかるようになる

冬至を迎え年末最後のセッション。感情の問題が浮上。「目の疲れに対して家に帰宅後、情報を知らない

ことが怖いためにスマホで情報集めに時間を割いてしまう。」なかなか改善されない目の酷使について振り返りました。

- ・冬至はお茶をゆったりと飲む気持ちまで回復する
- ・上半身の背中が重たいが、午前中には取れている
- ・会社内のスタッフの人間関係は良好。苦手な利用者に対しての気持ちが楽になってきている
- ・肩書きに執着しなくなっている
- ・身体のかみを感じるものが少なくなっている

モーニンググローリー・カモミール・インパチェンスにミムラスを加えました。

ミムラス

情報を知らないことに対する怖れの緩和

年が明けて2020年、Yさんのエネルギーフィールドは悪化が観られました。お身体について冷えや背中の張り、頭の締め付けの他に、蕁麻疹について以前から発症があるとの話が浮上しました。

短気は起こさなくなりましたが、Yさんの苦手な利用者のタイプは、学生の頃に苦手だったやんちゃタイプの大声で威嚇したり暴れたりする方がいて同じようなタイプは嫌そうです。その利用者さんは実際施設内でトラブルを起こし始めており会社は何も動いてはくれない。上司は「Yさんとの相性が悪いこと」を指摘してきました。

Yさんの学生時代のトラウマについて初めから引っかかっていましたが、苦手なタイプの人たちとYさんは遊ばずに真面目に勉学に励んでいたようで「今になって、もっと遊べばよかった。」そう悔いていました。現在自分と相性が良いのは知的労働をしてきた人たちで、やんちゃな人たちを避けてしまうようでした。幼少期のようにぎっくばらん人間関係ができれば良いのに。そう希望していました。学生の頃のトラウマが根強いようです。また、どうしても力み癖が抜け切らないようでエネルギーフィールドの悪化に繋がった様です。

スターオブベツレヘム

過去のトラウマを解放する

ミムラス

利用者の威嚇の声や行動に緊張してしまう

セントリーー

自分が恐れを感じる利用者について、きちんとお話しできるように。威嚇したり強く支配しようとする人やそのようなタイプを引き寄せてしまう。自分を主張できるようにする。誰かに認めてほしい。という強い思考の緩和（Yさんは同僚や上司からの評価に影響されてしまうところがあります）

2月、苦手な利用者に対して上司からは分け隔てなく接するように伝えられる一方で、その利用者の施設内の態度には限度を超えた振る舞いがあり、スタッフ内でそろそろ限界だという思いを共有してきています。Yさんは前回まで働いていた営業職に戻ろうか迷いがあります。営業という職種が向いている気がするのです。過去のトラウマでは劣等感を抱えていることや自分を出すことが怖いと仰いました。大人し過ぎると言われているようです。アレルギー症状の蕁麻疹は5日に1回から2週間に1回程度に減少。日常では断捨離をしました。

スターオブベツレヘムとセントリーーに加え、クラブアップル・ホームビーン・バーベインを処方

クラブアップル

慢性のアレルギー皮膚疾患のため

ホームビーン

毎日のルーティーンの仕事の中にも発見を見出せるように 介護職を選んだ原初の動機とつながる

バーベイン

情報を集めるにしても熱中しすぎる。こだわりが強い。身体のだよみの軽減に

ゴース

今の現状に嫌気がさして、希望が持てない状況の緩和

大きな変化がYさんに訪れました。部署が変わることになり苦手な利用者さんから担当が変わります。それからのストレスがどのように変化するか少し様子を見ることにしました。Yさんは会うたびに様ざまな身体症状を吐き出されます。一つ一つ解決して慢性のものが浮上してくるといったタイプの方です。今回はたくさんの変化に気づかれました。

- ・社内で部署替えがあり苦手な利用者の担当が外れる
- ・寝つきが良く深い眠りにつけるようになる
- ・過去のトラウマになっている人間関係から反省点が見つかる。苦手意識の人たちは自分に足りないところを教えてくれていた
- ・アレルギー（蕁麻疹と花粉症）の減少
- ・冷え性の軽減
- ・プライベートで評価される
- ・大声で笑うようになる

3月のエネルギーフィールドは大変良い状態となりました。かなりチャクラの問題が絞られてきました。今回は「感情」に焦点を当てていきます。アレルギー症状にかなりの症状が軽減され「親に見捨てられる夢」を見られたことでこのままフラワーエッセンスを使っていこうと相談しました。完璧主義でキレイやすいお母様に育てられ、インナーチャイルドの問題を抱えていることがわかりました。気が合わない上司は異動になりましたが、どうしても真面目すぎる自分を解き放ちたいことと、自己表現は課題で人に好かれたい存在になりたいという目的が出されました。

クラブアップルとバーベインを継続し、あたりにウォーターバイオレット、ロックウォーター、ダンディライオン、ジニアを加えました。

ウォーターバイオレット

勉強ができたことのプライドが人間関係に好き嫌いを作ってきたこと、もう少し親しみやすい関係性を築けるように

ロックウォーター

厳しい教育を受けたトラウマから、どうしても自分でマニュアルを作ってしまう壁を壊し、いつでも自由にられるように。喜びがテーマ

ダンディライオン

肩こりに対応。真面目すぎる性格を柔軟に

ジニア

高齢者の利用者さんを相手に、ユーモアで切り替えせるぐらいの柔軟さを育む

3月の様子。1月受けた「介護福祉士試験に見事合格」「肝臓数値が劇的に改善」しました。エネルギーフィールドでは上位のチャクラの問題が観察されます。新しいチーム体制となつてからYさんは動作の遅さを指摘されました。なかなか業務が時間内でやり遂げられないことが原因です。社内の問題にも気づくようになりました。Yさんはパソコンが得意なので、自分の得意分野でアイデアが湧くように第六チャクラに対応するフラワーエッセンスも処方していきます。

ウォーターバイオレット・ロックウォーター・バーベイン・ダンディライオン・ジニアを継続し、ウォルナット・セラトールを加えて処方

ウォルナット

周りのスタッフから注意されることに敏感で影響されてしまう

セラトール

目の疲れにも第六チャクラは関係しているため、情報をネットばかりに頼る習慣を手放し、体験からの直感や閃きを引き寄せアイデアに繋がるために

4月、人間の身勝手な思いに、自然界（天）がどう思っているのか、と社会へ目を向け始めました。

勉強に集中するために友人たちとの付き合いを手放してきた学生時代。苦手なやんちゃな友人たちと距離を置いた環境の影響が大きかったと感じていらっしやいます。今の職場も体力に自信がある優秀な人たちだそうで、Yさんの苦手意識がプレッシャーとなっています。そのプレッシャーに身体の緊張を強いられています。同じ職場で上を目指さず休みたい時に休む同僚に対して、その方を攻める見方ではなく会社の問題に気づきます。常に完璧さを求める職場に疑問を感じ、本当にご自身が目指す介護体制で仕事をしたいと考え始めたことで、他の施設を見学してみようと行動に移し始めます。肉体の疲労は今の職場では、これ以上緩和することは難しいと感じているようです。今回、お母様からの影響についての話を伺いました。

ダンディライオン・ラベンダー・ロックウォーターを継続し、バーベイン、オリーブ、カモミールを加えて処方。

バーベイン

何でも熱中しすぎるタイプで、全体が見えなくなってしまう

オリーブ

心身ともに披露し、長引いている

カモミール

考えてばかりいて、胃腸に症状が出る。（太陽神経叢）父親に似た症状の緩和

6月に入り夢はインナーチャイルドの問題にたどり着いたことを教えてくれました。「学生時代（空手をやっていた）の知人から逃げ回る夢」と、「お母様に泣きながら訴えている夢」は印象的でした。当初お話をくださった苦手な利用者さん（暴力的な態度）を担当するたびに抱える緊張は、お母様からのトラウマが

ももとの原因だったのです。Yさんは幼い頃、お母様から暴言や暴力で自分を支配しようとする体験を受けていたことを吐き出してくださり、強い相手がYさんを威圧的な態度で支配しようとする態度に緊張する恐れ、トラウマの根本の原因にたどり着き、感情の解放が始まったのです。

ケアレスミスが多いとのことだったので1日のリズムの見直しをして頂き、無理のない範囲で少しでも早起を始め、今までより少しでも早出社すると、ゆったりした気持ちで仕事に向き合えるようになりました。他のスタッフたちが、Yさんの出来ないところを自然とカバーしてくれる協力体制には感謝を感じ、他の人にはできずとも、利用者さんとの会話を大切に思うYさんはその時間を自ら作り、利用者さんたちからの信頼を得られるようになったと言います。とても喜ばれている。そんな体験をご両親や親類の方たちも褒めてくれるようになったそうです。

ロックウォーター、オリーブ、ミムラス、ダンディライオン、ラベンダーを継続。新たにマリポサリリーとウォルナットを加えました。

マリポサリリー

母子関係の修復、母親との関係性の癒し

ウォルナット

周りの人の言葉の影響を受けずに、人生の大きな分岐点を保護する

エネルギーフィールドが調整後、今日も拡大が観察出来ました。夢の中では、「ゲーム中や学生時代の学園祭でハッピーエンド」になりました。学生時代の人間関係にすごくトラウマを抱えていたYさんですが、この解放されたことが一番の喜びではないでしょうか。慢性的な身体の不調についてご自身で洞察を得られています。

・慢性の肩こりについての洞察

5歳から勉強や水泳のため友達と遊べなくなり、成績は上がったがこの頃からすでに肩こりになった

・学生時代の抑鬱傾向の洞察

高校三年間は特に塾通い。人生が一番うまくいかない時期でイライラし、物を投げつけて発散していた(実父が40代の頃、異動があり怒鳴られることや父がイライラすると皿をバンバン割っていたことを見ている)父は数年後、胃潰瘍から胃癌になる)父親と似た傾向を発見

・ヤンキー系の友人から「俺たちと全然遊んでくれない」と指摘されたことが、トラウマになっている。

この頃すでに怖い態度の人たちに苦手意識が強くなったことを理解できた

・身体がしまった

・職場の利用者たちから喜ばれることが増え、利用者自身にもできるようになったことが増える

・「言い続けていたことをやっと理解できるようになった」と、母親からようやく評価される

これまで背中の中の緊張もなかなか取れませんでしたでしたが緩和が見られ、一番の悩みのタネであった人間関係のトラウマにおいて、自己卑下する態度も緩和し、Yさん自身が間違っていると思うことは素直に発言できるようになり、自分を信じてやったほうが良いと思う利用者さんへの態度を改め、どんどん行動に移すようになりました。同時に主要のチャクラは回転し始めYさんのいろんな症状が緩和していきました。

振り返れば、「肝臓機能低下の緩和・胃の痛みの緩和・冷え性の緩和・睡眠不足の緩和・低体温の緩和・アレルギー症状(蕁麻疹)、花粉症状の緩和・疲れ/目の疲れの緩和」…介護福祉士試験に見事合格。

長年のトラウマは、時代とご両親の影響が多かったと思われそうですが、ようやく解放してきて、これだけの症状を緩和してきています。Yさんは今、職場で他部署や利用者さんから期待される存在になりつつありま

す。研修ではご自分の体験に基づいた発表を行い、他部署の方からも将来を期待されつつあります。職場で Y さんは自分の居場所を確立しつつあります。まだ癒しは続きますが大きなトラウマと対峙した後で、今後はさらなる Y さんの可能性を開花するためのセッションへと移行しました。男性も幼少期から家庭や時代の影響を受けます。身体との繋がりがよくわかる症例でした。Y さんのこれからの活躍が楽しみです。